



小学部：長吉第二幼稚園とのふれあい交流 <10月21日(月)・11月8日(金)>

10月21日には長吉第二幼稚園に行き、うたやパラバルーン、ふれあい遊び、ダンス等を通して、交流を深めました。パラバルーンでは、みんなで一緒にバルーンを上げて大きく膨らませるとき、本校児童と園児と一緒に手を動かしていました。ミニパラバルーンでの園児発表では、園児たちが目の前でバルーンを持って回っているとき、手を振り合い、タッチをし合うとみんな笑顔で楽しんでいました。手作りのペンダントのプレゼントもあり、首にかけるときに触れ合う場面もみられました。帰るときには笑顔で別れを伝え合い、お互いに楽しく交流することができました。

11月8日には園児たちが本校に来て、文化祭練習の鑑賞を通して交流をしました。本校児童たちは緊張している様子がみられましたが、園児たちの前で張り切っている児童もおり、練習への取り組みもいつもとは違うように見受けられました。「たのしかった。」「たいこをたたいてみたくなった。」など笑顔でたくさん感想を発表してくれて、本校児童たちもパワーをもらい本番にのぞむことができましたよ☆

小学部：長原小学校とのふれあいウェンズデー <2学期：7回>

2学期のふれあいウェンズデーでは、1回は長原小学校で5年生と一緒に文化祭の歌どりとポッチャをし、その他の6回では本校で3か所に分かれて、ゲームを行いました。(長原小の1・3・4・6年) ゲームは3種類で、本校の1・2・3年生のグループは「ユニバーサルベースボール」、4年生グループは「ダンシング玉入れ」、5・6年生グループは「ポッチャ」をしました。「ユニバーサルベースボール」では、長原小児童がボールを置く場所を尋ねると、本校児童が応えたり、持ち手を本校児童と一緒に引っ張ったりと協力する場面がみられました。「ポッチャ」ではお互いに応援し合いながらゲームを楽しむことや、「玉入れ」では、協力してカゴに玉を入れることもできました。最後は、「楽しかった。」「またね。」と声を掛けていく児童たちに本校児童たちも手を振って見送り、チームに分かれてゲームをすることで、以前に比べさらに深く交流できたように感じられました。3学期の2回のふれあいウェンズデーも楽しみですね!

中学部：近隣3校との交流 <10月16日(水)>

体育館でポッチャを行いました。始めに各校の代表生徒が自校の紹介をしました。交流に対する意気込みを伝え合い、昨年度の交流で出会った友だちとの再会を喜びながら、期待感を膨らませて交流がスタートしました。ポッチャの試合では、投げる選手をみんなで応援する姿がたくさん見られました。良いコースにボールが転がると味方だけでなく相手チームからも拍手が起こり、温かい雰囲気の中、交流が進んでいきました。本校の生徒がスロープを使って投球する際には、交流校の生徒がスロープを支えたり、コースやスロープの高さを調整したりと、協力してポッチャの試合を楽しむことができました。とても充実した時間を過ごすことができました。